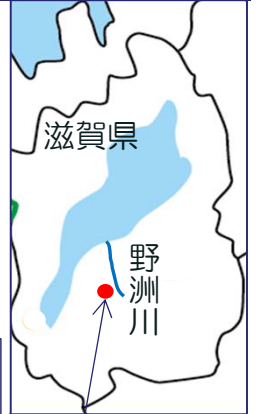




- 「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画の主な取組の一つである防災教育の促進について、滋賀県栗東市立葉山小学校と連携し防災教育に関する指導計画の作成に取り組んでいます。
- 今回は、授業担当の先生による水防災に関する授業を受けた5年生に対して、野洲川河川敷にて大雨が降った場合の河川状況や浸水想定、過年度の被災時の状況・復旧後の現状について勉強してもらいました。
- 今後は、水防災に関する行動や対処方法などについて、防災学習で学んだ事から児童自ら考え発表する予定です。



栗東市立
葉山小学校

- 日時：平成30年11月22日（木）10:45～12:30
- 場所：栗東市立葉山小学校、野洲川左岸11kp（野洲川運動公園）
- 参加者：葉山小学校5年生児童 約70名、担当教職員
滋賀県流域政策局 1名、琵琶湖河川事務所 3名

葉山小学校にて当該地域の最大浸水深の説明



50センチぐらいの浸水深があり、今のように座っていると水没してしまう。駐車場の車も浸かる事を説明

野洲川河川敷にて理科の授業実施



川の流れや水の力及び水の力による働きを授業

野洲川河川敷にて被災状況説明



H27年度、H29年度の台風による洪水で被災した状況説明



【水防災意識社会再構築】大規模水害が起こりうること、また、琵琶湖水位の影響を受け浸水が長期に及びことを念頭に、自ら行動し、地域の防災力を高め、社会経済被害を最小化するための取り組みを実施し、水害に強い地域を目指します。

【問合せ先】国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所 調査課
☎520-2279 大津市黒津4-5-1 ☎077-546-0844



来年2019年は
野洲川放水路通水40年！